

check!

JAM

中綴じ製本 原稿作成 ガイドブック

CHECK!

for

CLIP STUDIO

CLIP STUDIO を使って
中綴じ製本用の入稿データを作
る方法を解説しています！

イトロ印刷



※今回使用するのは
CLIP STUDIO PAINT EX
(Version 1.20.0)です

【step1:仕様を決める】



	中綴じ製本	平綴じ製本	無線綴じ製本	
	ホッチキス	ミシン（のり無し・のり有り）	※ミシン製本（のり有り）のみ	
表紙（裏表紙）	厚紙、中厚紙、ペラ紙	厚紙、または中厚紙 ●表紙が中厚紙の場合、本文は20ページ（5巻）以上必要です。 ●表紙をペラ紙にしたい場合はご相談ください。	厚紙、中厚紙、ペラ紙 ●表紙またはウラ表紙のどちらかに裏紙が必要で、ペラ紙・中厚紙の場合はご相談ください。	厚紙、または中厚紙 ●ツツブリカバー、またはPP紙に必要。 ●無線綴じに必要は、表紙の内側（S210）には印刷ができません。 ●ツツブリカバーの裏紙は、目隠しの場合のみ使用できます。
本文 ページ数	最大40ページ（本文10枚）まで ●原紙のみの場合はご相談ください。	最大60ページ（本文15枚）まで ●原紙のみの場合はご相談ください。	最大30ページ（本文15枚）まで ●原紙のみの場合はご相談ください。	最厚1mm～最厚10mmまで ●結厚の目安は（●●●●）にてご確認ください。 ●わら紙50枚（200ページ）で約4.5mmとなります。 ●背幅が15mm以上の厚さとなる場合は、一度ご相談ください。
仕上がり サイズ ※本を閉じた状態	120～277mm×80～200mm 縦じる辺 縦じない辺 最小 最大 縦じる辺 120 縦じない辺 80 縦じる辺 277 縦じない辺 200	60～277mm×80～200mm 縦じる辺 縦じない辺 最小 最大 縦じる辺 60 縦じない辺 80 縦じる辺 277 縦じない辺 200	60～277mm×80～400mm 縦じる辺 縦じない辺 最小 最大 縦じる辺 60 縦じない辺 80 縦じる辺 277 縦じない辺 400	60～277mm×80～190mm 縦じる辺 縦じない辺 最小 最大 縦じる辺 60 縦じない辺 80 縦じる辺 277 縦じない辺 190
入稿 データ	見開きの状態で、ページを折り裏見る ●本文1冊でもオキ・ウラで約4ページ分 ●ページ数や綴じ方向に注意	見開きの状態で、ページを折り裏見る ●本文1冊でもオキ・ウラで約4ページ分 ●ページ数や綴じ方向に注意	見開きの状態で、ページを折り裏見る ●本文1冊でもオキ・ウラで約4ページ分 ●向きによってはオキとウラの順に印刷に注意	表紙は見開き・背紙、本文は裏ページ ●本文1冊でもオキ・ウラで約4ページ分 ●オキとウラで約4ページ分（●●）に注意



【step2:見積もりをする】



料金のほかにもいろいろ分かるので事前お見積もりはオススメです！



こちらのQRからレトロ印刷のお問い合わせ/お見積もりページにアクセスできます

※お見積もりは手作業で算出しています

通常24時間以内に返信いたしますが繁忙期はお時間をいただく場合があります。

【step3:原稿の設定をする】

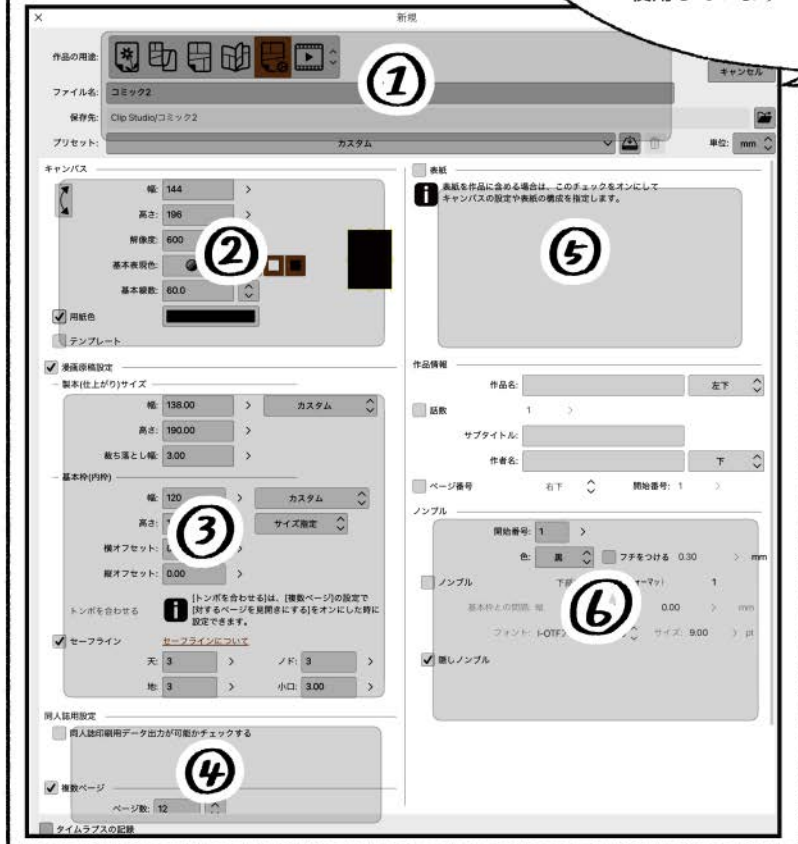
お見積もりでイメージが
固まってきたら
次は原稿ファイルの設定を
していきましょう！



**CLIP STUDIOを
起動してね！**

【ファイル】→【新規】を選択すると
各種設定を入力する画面が出てきます

この冊子を作った時の設定画面はこちら



※文字潰れを回避するために
一部の階調を反転したり
部分ごとに拡大したものを
使用しています

【作品の用途】

【単位】

ダイアログ1番上の**【作品の用途】**欄から



※ただいま新規ファイルダイアログのこの辺の設定をしています！

※**【コミック】**でも作成可能です

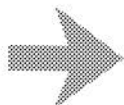
この後入力する**【仕上がりサイズ】**や**【塗り足し】**等の数値を同様に設定していけば問題ありません

※**【同人誌入稿】**は選択しないでください！

自動的に追加される**【表紙】**ページが、並び替え出来ないのので後から入稿用に面付けをする際に編集しづらくなります



次は各種数値を入力していきましょう！



【キャンバスサイズ】

キャンバスサイズには

【仕上がりサイズ+塗り足し】の数値を入力！

[上下左右に+3mmずつ]

※ただいま新規ファイル
ダイアログのこの辺の
設定をしています！



190×138mm仕上りの本を作るためには…

キャンバス

幅: 144

高さ: 196

解像度: 600

基本表現色: グレー

基本線数: 60.0

☒ 用紙色

☐ テンプレート

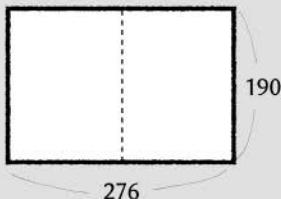
解像度[350~600]dpiを
推奨しています
今回の漫画原稿は[600dpi]で
作成しました

レトロ印刷の入稿原稿は
必ず[グレースケール]か
[モノクロ]でしょう！

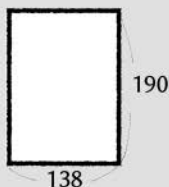
※スクリーンショットは一部階調を反転させています

仕上がりサイズとは？

見開きサイズ
(=面付けデータサイズ)



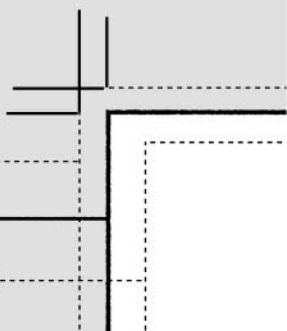
単ページサイズ
(=仕上がりサイズ)



塗り足し

仕上がり

断裁安全圏



【製本(仕上がり)サイズ】
【基本枠(内枠)】
【セーフライン】

早く描き始めたい
気持ちを
グッとこらえて…
あと少しです！

※ただいま新規ファイル
ダイアログのこの辺の
設定をしています！



【製本(仕上がり)サイズ】
仕上がりピッタリの数値を入力！
(138×190mm仕上がりならこんな感じに)



☒ 漫画原稿設定

製本(仕上がり)サイズ

幅: 138.00 >

高さ: 190.00 >

裁ち落とし幅: 3.00 >

基本枠(内枠)

幅: 132.00 >

高さ: 184.00 >

横オフセット: 0.00 >

縦オフセット: 0.00 >

【裁ち落とし幅】=塗り足しです
【3mm】と入力してください

【基本枠(内枠)】

レトロ印刷用のデータ作成の場合はここを
断裁安全圏サイズに設定します。

【仕上りサイズから内側に-3mmずつ】
した数値を入力してください

★断裁安全圏: 切れては困るデザインや文字を収めていただく範囲です
レトロ印刷はズレが特徴の印刷なので、
仕上りサイズから内側に各辺3mmずつの範囲
には大事なデザイン・文字を入れないでください！

通常の漫画印刷用データ作成の場合は
基本枠(内枠)は、漫画のコマを配置する
基準となる枠線となります。
ここを任意のサイズにする場合は、

【セーフライン】

☒ セーフライン

セーフラインについて

天: 3 > ノド: 3 >

地: 3 > 小口: 3.00 >

天 [3mm] ノド [3mm]
地 [3mm] 小口 [3mm]

👉 こちらで断裁安全圏の設定が可能です！

断裁安全圏より外側にあるものは
切れて仕上ります！！

断裁安全圏より外側にあるものは
切れて仕上ります！！

【ページ数】

[複数ページ]にチェックを
入れて適切なページ数を入力しましょう

※中綴じ製本の場合は必ず4の倍数にしてね！

表紙と本文をまとめて

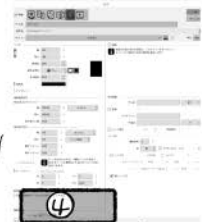
ひとつのファイルで作る場合

→[本文ページ数+4]

表紙は別ファイルで作る場合

→[本文ページ数]

※ただいま新規ファイル
ダイアログのこの辺の
設定をしています！



☒ 複数ページ

ページ数:

ページの表示方法:

☐ 対するページを見開きにする

綴じる位置: ☐ 左綴じ ☒ 右綴じ

開始ページ: ☐ 左から ☒ 右から

この冊子は本文が36ページで
表紙も同じファイルで作ってるから...



【綴じる位置】と【開始ページ】を同じにしよう！

こうどはなく...

中綴じ製本は最後に
"見開きサイズに面付け"
して入稿になるので

綴じ方向と始まり方向を同じに
するのがオススメです！

ページ管理ウィンドウ

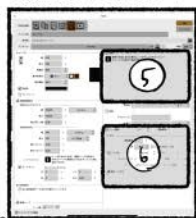
【表紙】 【ノンブル】

表紙の注意点

表紙と本文を同じファイル内で作る場合も、
【表紙】項目にはチェックを入れないでください！

※表紙も同ファイルで作るときは本文のページ数項目で【本文+4】の数値を入力してね

※ただいま新規ファイル
ダイアログのこの辺の
設定をしています！



☐ 表紙



表紙を作品に含める場合は、このチェックをオンにして
キャンパスの設定や表紙の構成を指定します。

※チェックを入れた場合、表紙ページが動かせないので
後から中綴じ用面付けの並べ替えがしづらくなる恐れがあります

ノンブル(※ページ番号を示す数字)

【CLIP STUDIOで入稿データの面付けまで作業する場合】
ノンブル機能を使用すると、面付けをする時にページを並び替えるので
ノンブルの順番が崩れてしまいます

ノンブルの付け方 その1

手書きやテキスト入力で本文にノンブルをつける

ノンブルの付け方 その2

- (1) ノンブル【あり】でファイル作成し、原稿作成
- (2) 面付けで並び替える前に一旦画像データとして書き出す
- (3) 面付け用ファイルを別で作成し、(2)で書き出した画像データを並べていく

【step4:原稿を作る】



こんな
ところ
に注意！

表現色

原稿サイズ

塗り足し

断裁安全圏

解像度

などなど

特に途中でページの増減があった場合は
設定が変わってないか要注意！

途中で設定を確認したくなったら…

〔 ページ管理 〕 ウィンドウ



〔 作品基本設定の変更 〕 から各種設定が確認できるよ！

応用

~多色刷りに挑戦!~

せっかくレトロ印刷で本を作るなら
多色刷りにも挑戦したい!でも分版って大変そう...という方!

後から分版する時にちょっぴり楽になる
方法をご紹介します!

>>> ファイルの設定まで終わったら、
原稿に取り掛かる前に...

分版って?

レトロ印刷では
インクごとに分けた版が
必要になります

[1][新規レイヤーフォルダー]を 使うインクと同じ数用意

レイヤー 選択範囲 表示 フィルター ウィンドウ ヘルプ

新規ラスターレイヤー Cmd+Shift+N

新規レイヤー

新規色調補正レイヤー

新規レイヤーフォルダー

フォルダーを作成してレイヤーを挿入 Cmd+G

レイヤーフォルダーを解除 Cmd+Shift+G

レイヤーを複製

レイヤーを削除

[2]各フォルダー名をインク名にして レイヤープロパティから [カラーレイヤー]を選択



[3]それぞれのレイヤーカラーを 使いたいインクに近くなるように調整



[4]レイヤーフォルダーの 合成手法を[乗算]にする



乗算モードにしておくと、作業の途中でも
混色のイメージが掴みやすいですよ

原稿を進めつつ、描画済みのレイヤーを
各レイヤーフォルダーに振り分けていけば版分けも簡単!

【step5:見本を作る】

げ、原稿が
完成しました～！

お疲れ様です！

さあ！
いざ入稿！

よし、
グッ
ちょっと
待って！

入稿の前に中綴じ製本用に面付けを…！

まずは見本から作りましょう！

レトロ印刷では印刷原稿と一緒に
仕上がり見本の入稿も推奨しています

ページ順を確かめたり

混色について
確かめたり

見本があると
いろいろ

便利！

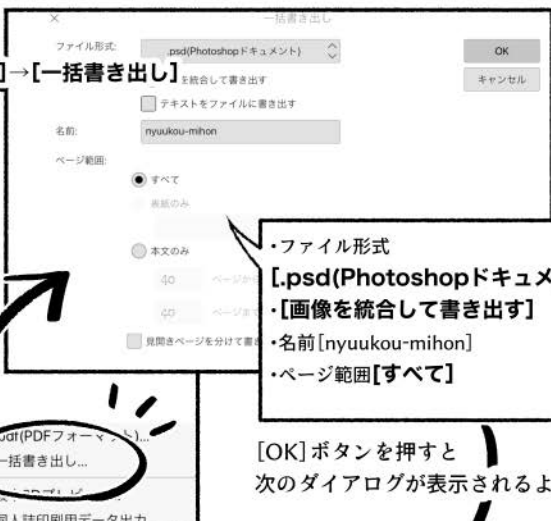
多色刷りの場合は[乗算]で
レイヤーカラー表示のまま
全版表示しておこう

下書きレイヤーなど
仕上がりに不要なレイヤーは
非表示に

まずは必要なレイヤーのみを
全て表示した状態にしよう！

見本データの書き出し方

[ファイル]→[複数ページを書き出し]→[一括書き出し]



- ・ファイル形式
[psd(Photoshopドキュメント)]
- ・[画像を統合して書き出す]
- ・名前 [nyuukou-mihon]
- ・ページ範囲[すべて]

[OK]ボタンを押すと
次のダイアログが表示されるよ

Photoshopファイル設定

・[背景として出力する]

・出力イメージ

「テキスト」[ノンブル]のみ

・出力範囲[トンボの内側まで]

断裁後のイメージがしやすいよ
必要なものが切れてないかチェック！

・カラー表現色

[最適な色深度を自動判別]

・出力サイズ

元データから拡縮率[100]%

・拡大縮小時の処理

[コミック向き]

・ラスターライズ[品質優先]



これで仕上がり見本が出来上がり！

見本データを見て原稿がイメージ通りか確認しよう

【step6:面付けをする】

いよいよ終盤！
面付けに入ります！



【中綴じ製本とは？】

一枚の紙に4ページ分
印刷したものを重ねて
真ん中で綴じる製本方法

原稿の順番を入れ替えて
見開きで保存する必要があります

並び替えの
前に…

**原稿データは別名保存するなど
必ずバックアップを取っておきましょう**



本文1枚目
オモテ

P1	最後のページ
----	--------

本文1枚目
ウラ

最後から2番目のページ	P2
-------------	----

本文2枚目
オモテ

P3	最後から3番目のページ
----	-------------

本文2枚目
ウラ

最後から4番目のページ	P4
-------------	----

ページ管理ウィンドウを開くと
このような順番で並んでいるはず

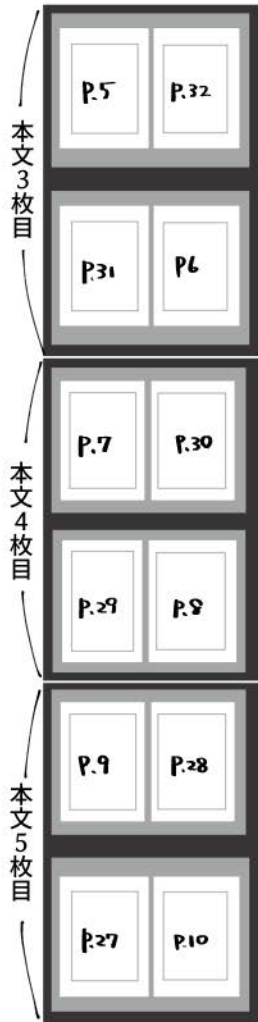
H 1	H 4
P1	H 2
P3	P2
P35	P34
H 3	P36

こちらのようなページ順に
並び替えていきましょう

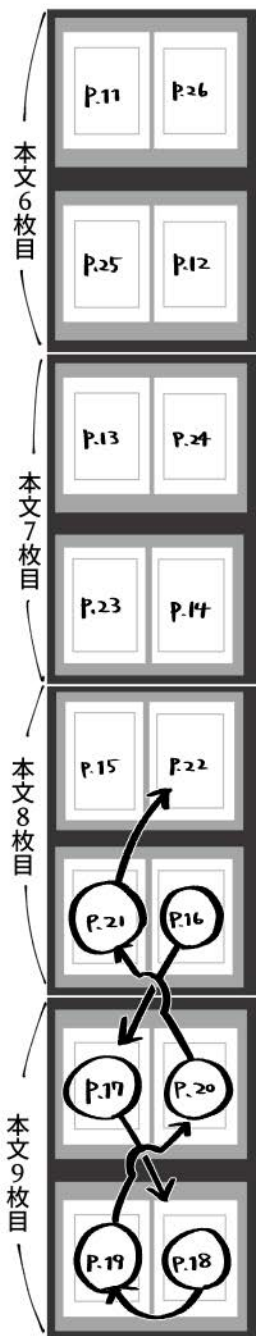
H 1	H 4
H 3	H 2
P.1	P.36
P.21	P.16
P.17	P.20
P.19	P.18

全40ページ(表紙+本文36ページ)

(2)表紙(H1)から
左右交互にページを配置



(3)四角の突き当たりに
来たら折り返す



【step7:入稿する！】

見本データを書き出す時と似ているけど
ちょっとだけ違うポイントもあります

【ファイル】

→【複数ページを書き出し】

→【一括書き出し】

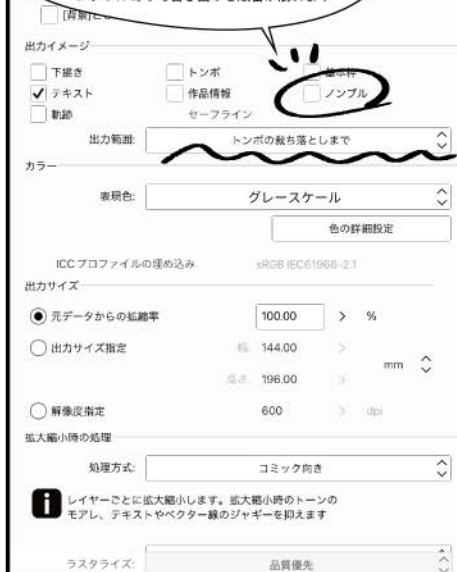


データ名でインクを
!POINT 指示してね！

!POINT 中綴じ製本の入稿データは
必ず【見開きページ】で
書き出してね！

ノンブルのチェックを外しておこう

中綴じ製本用に面付けたときに
ページを並び替えているので
ノンブルありで書き出すと順番が崩れます



MIHIRAKI

・出力範囲【トンボの裁ち落としまで】

・表現色【グレースケール】

※レトロ印刷の入稿データは
全てモノクロ(もしくはグレースケール)で
作成する必要があります

多色刷り原稿の場合

インクごとに別々に書き出します
はじめにカラーレイヤー表示を解除

必要の版のみ表示して書き出す

注文フォームを入力して
入稿データを送信！

レトロ印刷

レトロ印刷のこと / 印刷のご注文 / 紙とインク / 入稿データの作り方

ペラ・中厚紙印刷

厚紙印刷

ツヤ

製本

中綴じミシン製本

中綴じミシン製本

無綴じミシン製本

天のり製本

ノート

中綴じミシン製本

紙の真ん中をミシンで縫い縫じ、半分に折って仕上げます。糸端の処理は「のり有」と「のり無」の2タイプあります。

製本の価格例を
掲載しています！
参考にどうぞ

データチェックが完了後、納期と料金のご案内がメールで届きます

ここまで見てくださって
ありがとうございました！

製本注文に興味を
持ってもらえたら
嬉しいです！

次のページで
グラデーションや
トーンの仕上がりについて
紹介してるので参考にどうぞ！

皆さまのご注文お待ちしております！